

新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い

北九州芸術劇場

令和4年9月26日

北九州芸術劇場では、公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」や北九州市の施設利用方針等に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に取り組んでおります。

スタッフ一同、十分な対策を心がけておりますが、主催者のみなさま方におかれましても、以下の点につき、ご協力をお願いいたします。

1 公演前の対策

(1) 入場制限・社会的距離の確保

公演の企画にあたり、以下のような方法等、密な状況が生じない方法を検討してください。

- ・ 仕込み・リハーサル・撤去等の余裕を持った時間設定（施設利用時間の遵守）
- ・ 一定の間隔を確保した入場待機列の設置

入場待機者には、（メッセージボードを使用した）呼びかけ等により、一定の距離の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください（大ホールは横3列、中劇場・小劇場は横2列での整列を基本とし、6階共用ロビーに整列可能な人数を超過した場合の対応も含め、ご検討ください）。

- ・ 入退場時間、休憩時間の余裕を持った設定
- ・ 時間差での入退場、入退場導線の分散
- ・ 客席状況の管理・調整（できるだけ指定席とすること）
- ・ 福岡県が指定する規模の公演等については、事前の相談・届け出等の対応
- ・ 高齢者が多数来場すると見込まれる公演については、感染リスクや重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。

(2) 来場者との関係

- ・ 発熱や体調不良の場合は来場を控えていただくことや、その際の払戻等の対応について告知し、また、公演前後の飲食・会合の抑制等、施設外での感染防止につき、注意喚起を行ってください。

(3) 公演関係者（出演者及びスタッフ）との関係

- ・ この「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」及びこれを踏まえた現場の対応等につき、全員に周知徹底を図ってください。

(4) その他

- ・公演を中止せざるを得ない事態に至った際の対応や係る費用の分担について確認してください。

2 公演当日の対策

(1) 周知・広報

感染予防のため、以下について来場者に対し、周知を行ってください。

- ・咳エチケット、施設内でのマスク着用（未就学児を除く）、手洗い・手指消毒の励行
- ・社会的距離の確保、会話・食事の制限
- ・発熱や咳・喉の痛み等体調不良の場合は、入場を控えること

(2) 来場者の入場時の対応

- ・ワクチン接種有無に関わらずマスク着用を徹底し、必要に応じて、来場者用の不織布マスク、手指消毒液等を準備してください。
- ・病気や障害によりマスクの着用等が困難な来場者への対応については、適切に対応し、差別等が生じないよう十分に配慮してください。
- ・発熱や咳・喉の痛み等体調不良の場合、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合は入場しないよう、来場者に要請してください。
- ・発熱については、原則として、入口付近でサーモカメラ等（※）による検温を行うこととし、発熱を検知した場合は再度体温計による測定を行い、最終判断を行ってください（再測定の実施場所等について、事前にご確認ください）。

※北九州芸術劇場では、サーモカメラ・電子体温計・非接触型体温計を準備しています。サーモカメラの設置・準備は劇場スタッフが行いますが、開場後の使用・発熱者への対応等は主催者で行ってください。

※併せて、入場制限時の払戻等の対応につき、事前に検討・周知してください。

- ・余裕を持った入場時間の設定、時間差での入場等を検討してください。
- ・入場時のチケット確認（もぎり）については、スタッフは適宜手指消毒を行ってください。
- ・パンフレット・チラシ・アンケート等は、据え置きとし来場者が自ら取得するか、手渡しの場合にはスタッフは適宜手指消毒を行ってください。
- ・案内・誘導の際は、一定の距離を取り、不織布マスクを着用してください。
- ・オペラグラス等の貸出を行う場合は、消毒を行ってください。

(3) 公演会場内の感染防止策

- ・接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用や会話・食事の制限等、複合的な予防措置に努めてください。
- ・会場内の換気のため、空調設備の常時稼働（機械換気）を行うとともに、必要に応じて各所の扉の開放等により自然換気を図ってください。
- ・公演参加人数の上限は、市が「イベントに関する基本方針」等により定める人数となりますので、ご確認ください。

- ・客席の最前列席は舞台上の発声等を伴う出演者から一定の距離を取ることとし、水平距離で概ね 2m 程度を確保するよう努力してください。
- ・感染リスクが高まるような演出（声援を求める等）は行わないようにするとともに、公演前後や休憩時間についても来場者と出演者が接触しないようにしてください。
- ・来場者同士の会話抑制を場内アナウンス等で周知し、ロビー等での長時間の滞留を抑制するよう促すとともに、来場者が大声等を発した際は、速やかに注意を行ってください。
- ・原則として、来場者に、ホワイエ等での食事は行わせないこととし、食事を行わせる場合には、十分な感染予防措置を講じてください。（水分補給は除く）
- ・余裕を持った休憩時間を設定し、トイレ、自動販売機周辺の混雑の緩和に努めるとともに、混雑時は一定の間隔を空けて整列するよう、来場者に促してください。

（４）公演関係者の感染防止策

- ・事前に検温を行うとともに、来場時にも必ず検温を行い、発熱や体調不良の場合は自宅待機を行ってください。
- ・公演時の出演者を除き施設内ではマスクの常時着用を原則とし、その表現形態に応じて感染防止に努めてください。併せて、公演前後での手指消毒を徹底してください。
- ・マイク等、接触感染や飛沫感染の恐れがある貸出備品については、使用の前後等、適宜消毒を行ってください。
- ・楽屋等では、密な状況が生じないように、利用人数、利用方法等に十分配慮し、扉の解放等により、常時換気に努めてください。
- ・舞台袖、舞台裏、楽屋などでの待機時や、飲食時などのマスクを外しての利用に際し、間隔の確保や会話の抑制等を促して下さい。
- ・エレベーター等の利用時においても、密な状況が生じないように配慮してください。
- ・公演関係者の感染が発生した場合、速やかに施設管理者に連絡し、対応を協議するとともに、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

（５）体調不良者が発生した場合の対応策

- ・体調不良者が発生した場合は、速やかに別室へ隔離を行うとともに、劇場スタッフに報告してください（隔離場所等について、事前にご検討ください）。
- ・対応するスタッフは、不織布マスクや手袋の着用を徹底してください。

（６）当日券販売、物販等

- ・対面での販売時には、換気に注意したうえで、アクリル板等の間仕切りの設置を推奨します（アクリル板の貸出も行っています）。
- ・購入者には、一定の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください。
- ・現金の取扱いを減らすため、オンラインでの販売や、キャッシュレス決済に努めてください。
- ・従事者は、不織布マスクの着用に加え必要に応じて手指消毒を行ってください。

(7) 来場者の退場時の対応

- ・余裕を持った退場時間の設定、導線の分散、時間差での退場等を検討してください。
- ・出待ち、面会等は控えるよう呼び掛けてください。

3 公演後の対策

- ・感染が発生した場合、速やかに施設管理者に連絡し、対応を協議するとともに、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
- ・感染者等の情報は、配慮を要する個人情報であるため、取扱いに十分注意してください。

4 その他重要な事項

この「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」は、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、全国公立文化施設協会のガイドライン、北九州市の施設利用方針の変更等により、内容に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。